



鞆の浦学園だより



学校再開に向けて・・・年生自主ノート「コロナウイルスについて物申す」

学校では、バラやなでしこが鮮やかに咲き誇っています。今は、何をすることも最高の時期です。子ども達には、思いっきり学校生活を送らせてやりたい思いでいっぱいです。新型コロナウイルス感染症は、終わりの見えない不安があります。授業や教育活動の姿を見直さないといけない状況になっています。

昨年4月の開校以来、これまでずっと大切にしてきたことがあります。それは、「いのち、輝く! No Child Left Behind! ～一人一人が自分らしく、すべての場面でいのちを輝かせる児童・生徒&教職員～」です。誰一人取り残さない学校を創り、子ども達に力を付けることです。

休業中、大変うれしいことがありました。自習ノートに新型コロナウイルス感染症について調べた生徒がいました。タイトルは「コロナウイルスについて物申す」です。ポイントを、「マスク」「症状」「自分にできる事」の3点に整理し、最後に「コロナウイルスに負けるな!」と締めくくっています。

自分で課題を決めて、調べて、出来ることをまとめている。先行き不透明なこれからの時代には、こうした力がとても大切になってきます。アンケートには、「みんなに会いたい。」「一緒に授業がしたい、遊びたい。」しかし、再開を喜んでばかりはいられません。再び休業にならないため、自分達には何が出来るかを考えて、決めて、みんなで守ります。こうした取組を大事にします。

6月から学校が再開されます。休業中に計画を立て出来るようになったこと、残念ながら出来なかったこともあると思います。出来ないからだめではなくて、すべてが貴重な経験です。まわりの大人が、すべてを貴重な経験にしていく必要があります。これまで以上に、家庭での学びと学校での学びをつなげる取組を進めていきます。



鞆の浦にかかる虹



児童生徒の席の間隔を最大限広げて、密接・密集を防止!



教室のドアや階段の手すり等感染予防のために消毒を!



気持ちよく使えるようにと、トイレもピッカピカ!!



休校中の家庭学習も再開後の学校での学習に活かします!



再開後の教科や学年のつながりを考えた授業の工夫を検討中!



毎日水やりをしてくださる右下さんのおかげで満開です



おしゃれセンターいせきさんより。元気が出ますね!!



名画の鑑賞で心も豊かに! ホールは美術館に早変わり!

【お知らせ】

学校再開に当たって、児童生徒が学校生活のリズムに慣れることを優先し、6月1日～5日の一週間は、全学年5時間授業(給食あり)とし、部活動も実施しません。8日(月)からは、児童生徒の学校生活の様子や学習状況等を把握したうえで予定を立て、学年通信等でお知らせします。